


















SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

[illegible]

| カテ ゴリ | 非該 当 | チェック項目 | 取組 レベル | 具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。) | 主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------------|---|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | | | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 18 | | 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している | チャレンジ | ・ISO14001を取得している。 | | | 3.9 | | | 6 | 7 | | | | | 12 | 13.3 | 14 | 15 | | |
| 19 | | 【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している | チャレンジ | HP等で環境に関する取組みの情報を開示している。 | | | | | | | | | | | | 12.6 | | | | | |
| 20 | | 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる | チャレンジ | ・グループ全体で太陽光発電の活用、グリーン電力の導入、 ガソリン車削減→EV車化等に取り組んでいる。 | | | | | | | 7.2 | | | | | | 13 | | | | |
| 21 | | 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる | チャレンジ | － | | | | | | | | | | | | 12.2 | 13 | 14 | 15 | | |
| 22 | 公正な 事業 慣行 | 【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している | 基本 | ・贈賄防止に関する社員向けの浸透ツールとして、「贈賄防止 ハンドブック」を作成、周知 ・全従業員向けのeラーニングを実施 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 16.5 | |
| 23 | | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している | 基本 | ・契約の締結に関わる責任者および担当者を対象に、契約に おける法的リスクとその対処に関する研修を実施 ・独占禁止法に関する禁止事項をわかりやすくまとめた社員 向け解説資料を作成し社内に展開 ・全従業員向けのeラーニングを実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |
| 24 | | 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる | 基本 | 「戦略的な権利化」「保有知的財産の活用」「リスクマネジメント」を知的財産活動の柱にすえ、グループ全体で知的財産の 取得、管理を行っている。 | | | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | | | | |
| 25 | | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している | 基本 | 「個人情報及び特定個人情報等保護に関する基本的な方針」「電気通信サービス等に係る個人情報の具体的な取り扱いに 関する方」「特定個人情報等の具体的な取り扱いに関する 方針」を定めて公表し、適切に情報管理している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |
| 26 | | 【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している | チャレンジ | 調達活動における社会的責任を果たすため、サプライヤの皆さまと連携し、サプライチェーンの透明性を確保するとともに、 武装勢力の資金源となる紛争鉱物の不使用に向けた取り組みを推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |
| 27 | | 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、 共に取り組んでいる | チャレンジ | － | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 28 | 製品・ サー ビス | 【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している | 基本 | ・IoTを活用したオペレーションツールを用いて、24時間365 日、リアルタイムでネットワーク運行状況を一元的に監視・制 御するとともに、予期せぬトラブルが発生した際に迅速かつ的確に回復措置がとれるよう、組織間の連携や体制の構築 ・通信設備や建物、設備などは、地震・風水害・火災・停電などさまざまな災害を想定した設計基準を定め、耐災性を確保 | | | 3.9 | | | | | | | | | 12.4 | | | | | |
| 29 | | 【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している | 基本 | ・従来のオペレータによるお客さま対応に加え、2019年度から開始したWeb受付サポートのコンテンツをさらに充実させること で、故障受付窓口のマルチチャネル化を推進し、お客さまの多様なライフスタイルに対応 ・現場社員の「スキルの継承」「ノウハウの水平展開」「モチベーションの向上」を目的とした「現場力向上フォーラム」を開催 | | | | | | | | | 9 | | | | | | | | |
| 30 | | 【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる | チャレンジ | － | | | | | | 6 | | | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | | |
| 31 | | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる | チャレンジ | 長野支店において、「水田の小規模圃におけるIoT センシングの活用について」「美ヶ原高原 での無線技術を活用した高速インターネットサービス 実証実験」等、IoTを活用した地域の課題解決に継続して取り組んでいる。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |

| | 非該当 | チェック項目 | 取組 レベル | 具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。) | 主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|-----|---|-----------|--|----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|------------|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 社会 地域 貢献 | | 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している | 基本 | ・地域での企業ブランド調査（インターネット調査）、お客様相談センターへのご意見等により地域に与える影響等を把握し対応している。 ・報道発表等により地域での取組みを積極的に発信している。 | | | | 4 | | | | | 9 | | 11 | 12 | | 14 | 15 | | 17 | |
| | | 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる | チャレンジ | 長野支店として各種地域貢献活動を実施 ・「姨捨棚田」の保全活動 ・非常食のNPO法人への寄付 ・中学校生徒への職場体験学習 等 | | | | 4 | | | | | | | | 11 | | | 14 | 15 | | 17 |
| | | 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している | チャレンジ | － | | | | | | | | | 8 | 9 | | 11 | 12 | 13 | | | | |
| 組織 体制 | | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している | 基本 | 社内HP、映像配信等により、経営理念、経営目標を定期的に経営幹部が社員へ発信、共有している。 | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している | 基本 | ・「通信の秘密」に該当する情報の保護のさらなる徹底を図るための新入社員向けWEB研修や全従業員向けのeラーニングを実施 ・契約における法的リスクとその対応に関する研修を実施 ・下請法の遵守のため、契約の実施状況の定期点検を継続的に行うとともに、社内勉強会を実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |
| | | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している | 基本 | 持続的な発展が可能な地域社会を実現を目指し、NTT東日本本社に「サステナビリティ推進室」を設置 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |
| | | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体） | 基本 | ・お客さま：スマイル活動実施／お客さま相談センターの設置／お客さま満足度調査等、お客さまのご意見やご要望を事業活動に反映 ・地域社会：事業活動を通じて、NTT東日本グループすべての社員等が良き企業市民として、地域に密着した社会貢献活動等を実施 ・お取引先：「グリーン調達ガイドライン」等に基づくサプライヤ各社の環境に対する体制と製品の確認を実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 |
| | | 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している | チャレンジ | 「BRM推進委員会」を設置し、大規模災害や大規模設備故障、またネットワークへの不正アクセスやサイバーテロ等、事業運営上のさまざまなビジネスリスクに迅速かつ的確に対応するとともに、グループ会社間の連携強化や情報共有の迅速化を図る等、危機管理体制の整備・充実に努めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |
| | | 【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる | チャレンジ | 「CSR憲章」「CSR行動基準ガイド」を設定し、それらに基づき活動している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |
| | | 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している | チャレンジ | 災害、パンデミックを想定した事業継続計画を策定し、定期的に図上訓練等を実施している。 | | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13 13.1 | | | 16 | |
| | | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | チャレンジ | － | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |

上記以外で設定した取組項目

| 独自に設定したSDGsに資する取組 | 具体的な取組 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|-------------------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| |
|---|
| 【記載留意事項】 |
| ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） |
| ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 |
| ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 |
| また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 |
| （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など） |